

(様式3)

事業所名 グループホームゆりかご高森

ユニット名 ユニット1・ユニット2

作成日: 令和 6年 3月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3・4	開設以来コロナ禍にあり、運営推進会議や、地域の活動参加、地域住人との交流ができていない。	運営推進会議の実施、運営推進会議参加者を増やす。 地域活動への参加をしていく。 地域住人の方やボランティアを募り施設と交流を持ち施設について知って頂く。	区長・民生委員・役場・交番・消防など地域の方に積極的声掛けし運営推進会議に参加して頂く。地域への活動参加とどんな活動をしているか把握し、また施設側の活動状況も把握していただきボランティアなどお互いの交流を促進していく。また防災などお互いが連携して行ける様に会議にて話し合いを行う。	12ヶ月
2	10	コロナ禍の影響で利用者様家族の面会など交流の場に制限がある。	コロナ5類へ移行しており家族との面会や交流の機会を増やしていく。 外出だけでなく外泊についても本部と相談し機会を増やしていく。 施設イベント等を計画・実施していく。	現状面会も時間制限を設けているが、感染状況を確認・把握しながら本部にも相談をしつつ面会時間の増加や外出・外泊の機会を増やしていく。 施設内の行事にて家族会やお祭りなどイベントを計画し利用者様とご家族様が交流できる場を設けていく。	12ヶ月
3	49	コロナ禍により利用者様の日常的な外出支援に制限がある。	現在は人気の少ない場所へのドライブやお花見などに出かけているが、さらに幅を広げて外出の機会を計画していく。	コロナ・インフルエンザの感染状況を見ながら季節ごとに景色の違う場所へとドライブや遠足の計画を立てていく。現状は人込みを避けているが、観光名所など幅広く利用者様をお連れして楽しんで頂けるように計画を立てる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月